

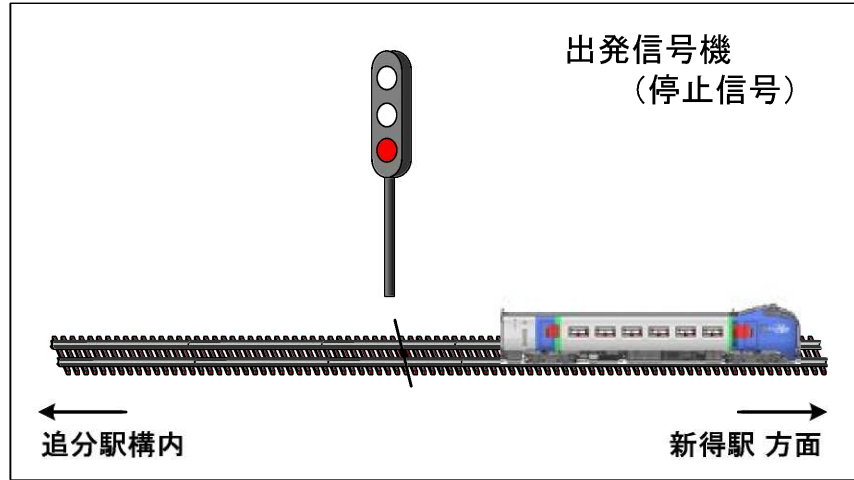
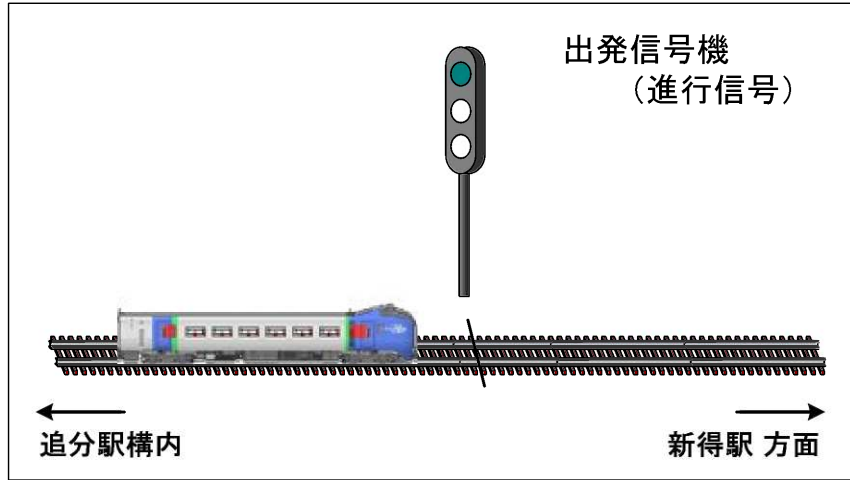
平成23年6月15日

石勝線 追分駅構内における信号機の誤表示について

1. 発生日時 平成23年6月15日(水) 8時40分頃
2. 発生場所 石勝線 追分駅構内 1番線
(住所: 勇払郡安平町追分中央1番地29)
3. 概況 本日8時40分頃、札幌発帯広行きスーパーとかち1号(追分駅8時40分発車)が1番線を出発したにも関わらず出発信号機の現示が進行信号(青信号)から変わらない事が判明しました。そのため、後続列車を抑止し、他の信号機が正常に機能することを確認した後、1番線の下り出発信号機を使用停止とし、運転を再開いたしました。
4. 原因 前日の作業により、信号機を制御する回路を変更したため
(詳細調査中)
5. 付記 (1)追分駅は現地で信号機の制御を行う駅です。
(2)前日の作業は、札幌での集中制御を行うために、8時13分から19時26分まで信号機器室内で配線準備を実施していた。
(3)前日20時50分頃、追分駅信号担当社員は追分発20時50分夕張行き普通列車が1番線から発車後も制御盤の信号機表示が滅灯しない事を認めた。
(4)その後、追分駅にある信号を制御するスイッチを戻すことで制御盤の信号機表示が滅灯したため、インシデントとの認識はなかった。
(5)追分駅の信号担当社員は、追分駅発21時46分発スーパーとかち9号についても同様の事象を認めていたため、3時30分頃交代の信号担当社員に電気社員へ列車出発の際、信号機表示が滅灯しない事象を確認してほしい旨の引き継ぎを行った。
(6)8時40分頃、電気社員立ち会いのもと、同事象を確認した。
(7)6月13日22時00分からの現地信号設備の動作記録を確認したところ、14日夜間から15日の当該列車まで、3本の列車が進出後も青信号のままであることが確認されました。また、同一閉そく区間に列車が続けて入ることがなかったことを確認している。
(8)本事象は、重大インシデント事象との連絡を受け、運輸安全委員会の立ち入り調査が予定されている。
6. 輸送への影響
 - (1)列車遅延 7本(旅客列車: 7本)
 - (2)影響時分 105分~21分

石勝線 追分駅 下り出発信号機付近の略図

< 正常時 >



< 今回の事象 >

